

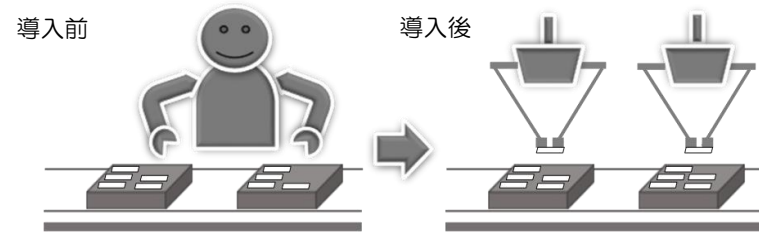
人手不足解消や生産性向上のためにロボットの導入をお考えのお客様

想定例：製品箱詰め工程

<下記金額は参考価格の為、詳細はお問い合わせください。>

ロボット本体及び ロボット関連装置	ロボット	2台	1,200万円
	ロボットハンド	2台	
	カメラ	2台	
	センサー	4台	
システム インテグレーション 関連費用	構想設計・リスクアセスメント	1式	1,350万円
	詳細設計（機械設計・ハンド設計など）	1式	
	製造組立	1式	
	運搬・設置工事・調整（テスト）	1式	
	安全講習	2名	
合計			2,550万円

想定例：導入効果



- 労働生産性：2名（768万円＝1,000円（時給）×2名×8時間×240日×2交代）の人員費に相当
- 回収年：**3.3年**＝2,550万円÷768万円（人員費）



比較的短期間に投資を回収することができます！！

そんなお客様！！『ファイナンス』を活用されてはいかがですか！！

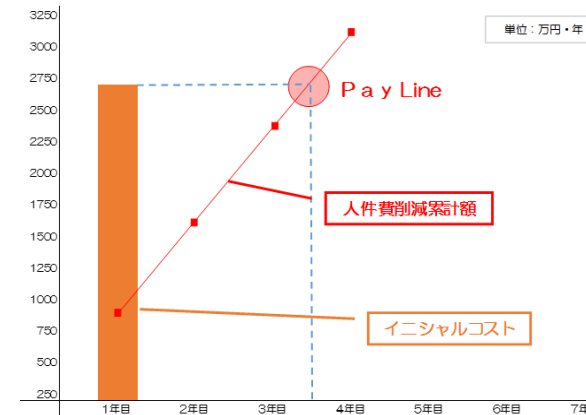
ロボットの新規導入や増設時に利用する「リース」に加え、開発期間中など短期間だけ利用できる
レンタル（※）まで幅広くご相談を承ります。※オペレーティングリース

こんなメリットがあります！！

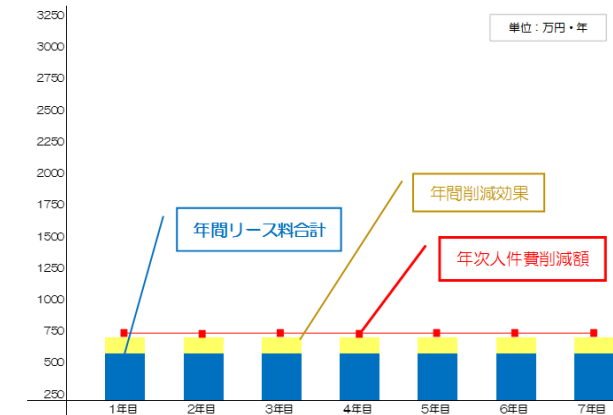
- **イニシャルコスト**をかけずにコストを平準化できるので、**初年度から費用対効果**を享受できます。
- **資産管理**（減価償却・固定資産税処理など）が不要となり、**業務の効率化**ができます。
- 中小企業会計を採用されているお客様はリース料を損金処理できるため、**節税効果**が見込めます。
- **リース会社**が包括的に**動産総合保険**を付保しますので、お客様が自ら動産総合保険を加入される場合と比較して、**割安**となります。
- **メンテナンス**等を付けたリース契約も可能ですので、**設備にかかる費用**をリース料に**集約**できますので、**コスト管理が簡単**になります。

◆ 自己資金とリースとの導入効果比較

■ 自己資金などで導入された場合



■ リース（契約期間＝7年）で導入された場合



【注釈】

- ① 自己資金には、固定資産税・動産総合保険料等は算入しておりません。ランニング費用として必要です。
- ② リース料には、設備関連費用・固定資産税・動産総合保険料・金利が含まれております。
※メンテナンス費用などは、加味しておりませんのでご了承下さい。

【注意】リース契約をご契約頂く場合、三菱電機クレジットの審査手続きが必要となります。あらかじめご了承願います。

耳寄りトピックス



■ コネクテッド・インダストリーズ税制（新設）

- 一定のサイバーセキュリティ対策が講じられたデータ連携・利活用による生産性向上への取組について、それに必要となるシステムやセンサー・ロボットなどの導入に対して、特別償却30%または税額控除3%（賃上げを伴う場合は5%）を措置。
- 事業者は当該取組内容に関する事業計画を作成し、主務大臣が認定。認定計画に含まれる設備に対して、税制措置を適用（適用期限は、令和2年度末まで）。

◆ 計画認定の要

- ① データ連携・利活用の内容
 - ・ 社外データやこれまで取得したことのないデータを社内データと連携
 - ・ 企業の競争力における重要データをグループ企業間や事業所間で連携
- ② セキュリティ面
 - ・ 必要なセキュリティ対策が講じられていることをセキュリティの専門家が担保
- ③ 生産性向上目標
 - ・ 投資年度から一定期間において、以下のいずれも達成見込みがあること
労働生産性：年平均伸率2%以上 / 投資利益率：年平均15%以上

課税の特例内容

▶ 認定された事業計画に基づいて行う設備投資についてのみ適用されます。			
対象設備	特別償却	税額控除	対象設備例
ソフトウェア 器具備品 機械装置	30%	3% （法人税額の15%限度） 5%* （法人税額の20%限度）	●データ収集機器（センサーなど） ●ロボット・工作機械 ⇒データ分析により自動化できるもの ●サーバ・AI・ソフトウェアなど ⇒データ連携・分析に必要なシステム ●サイバーセキュリティ対策製品 など
最低投資額合計			
5,000万円			

※計画認定に加え、平均給与等支給額の対前年度増加率3%を満たした場合。